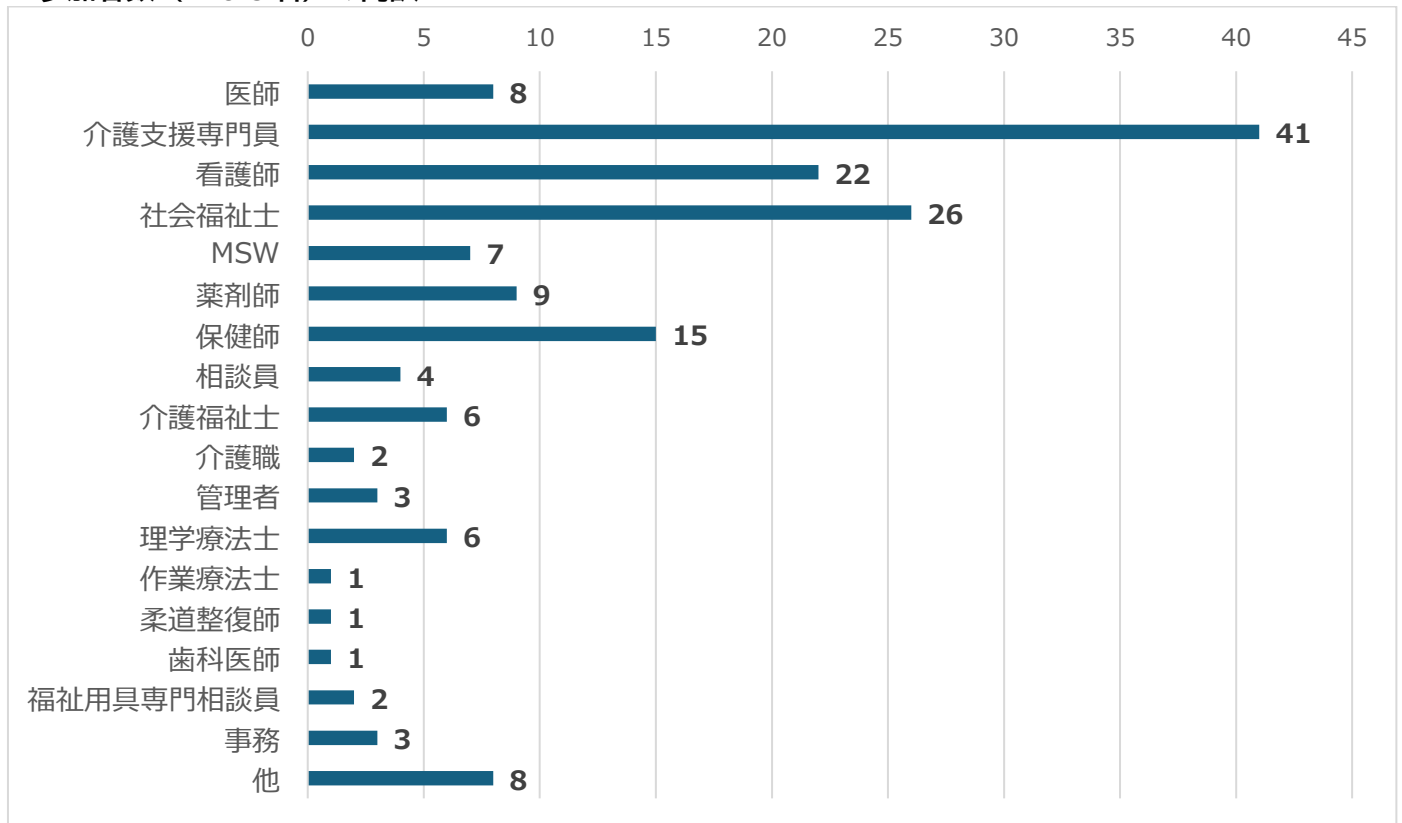


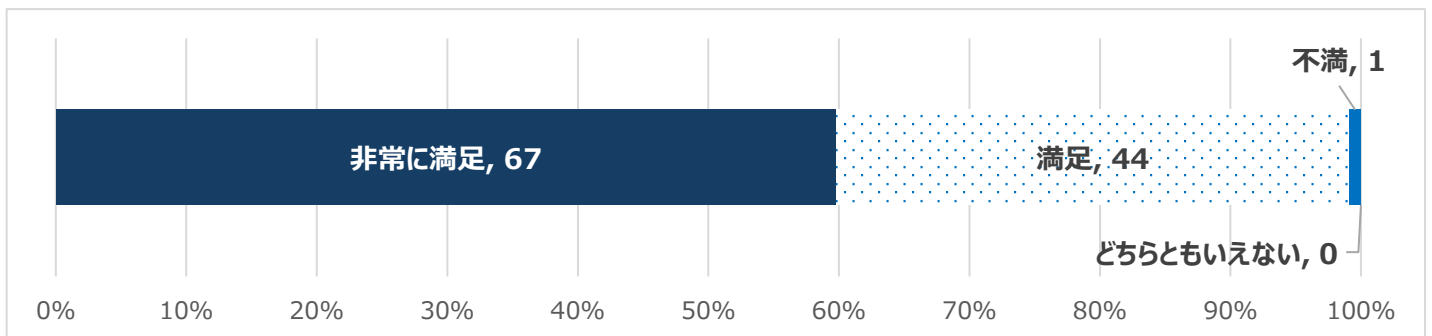
令和 7 年度 医療と介護の連携検討会[東部]

- 1 日 時 令和 7 年 7 月 17 日 (木) 19:00~20:30
- 2 会 場 鶴崎公民館 集会室
- 3 内 容 本人・家族支援のための多職種協働～糖尿病編～
- 4 参加者数 (165名) の内訳



5 アンケート集計 (n = 112)

問 1. 本日の満足度はいかがでしたか？



非常に満足

[医師]

- ・ワールドカフェ方式は、大変議論が深まり、よかったと思います。
- ・普段、顔をあわせたことのない皆さまと一緒に、1つのテーマについて自由に話すことができたこと。

[介護支援専門員]

- ・多職種交流ができてよかった
- ・いろいろな職種の話を聞くことができて、有意義だった
- ・様々な職種の方の異なる視点からの意見交換ができて、よかった
- ・多職種、それぞれの特色で意見を聞くことができ、とても参考になることばかりだった。特に医師の立場でいろいろ話して下さることが、はじめて知ることばかりで、深みを増した
- ・他職種の方からいろいろな意見が聞け、とても勉強になりました。今後の支援に活かしていきたいと思います。

- ・多職種の方から同じ病気について、見方、支え方が違うという点で、大変勉強になりました。
- ・糖尿病について、こんなに意見交換する機会が今までなかったので、とてもよい機会でした、いろんな意見を知れて、学びとなりました。
- ・多職種の人にいろいろな相談にのってもらったり、アドバイスを受けたり、いろんな話を聞けて、共通の悩みがあると思った。
- ・いろいろな職種の方々の経験した話を聞くことができ、勉強になりました。
- ・ワールドカフェ方式が楽しかった。
- ・医療関係者との距離が近くなった感じがする。
- ・いろいろな意見が聞けてよかった。
- ・他職種の方の意見を聞くことができ、それぞれの立場からの意見を聞くことで、今後の支援の参考になりました。
- ・多職種の方からの視点の違った話を聞くことができた。

[看護師]

- ・他職種の苦労した話が聞けてよかった
- ・様々な職種からの意見交換ができた。本人の個性や希望と健康管理の間のすきまを少しでも埋める手助けに関われたらと思います
- ・他職種の方の話を聞けて、参考になることがたくさんあった。問題点など、共通していることなど聞いた。医師の話も聞けて、よかった。
- ・様々な施設や職種のかたとお話ができて、今まで知らなかった情報を知ることができました。
- ・皆さんの意見が興味深いものばかりだった。リフレのことを聞いたことがあったが、今日再確認できた。医師の意見もフラットな状態で聞けたので、よかったです。
- ・いろんな職種の方の意見や想いを知ることができた。日頃の勤務の中でも関わることもない方達と関わることでよかった。
- ・いろんな職種のいろんな経験年数の方の思いや考えを共有でき、楽しい時間でした。

[社会福祉士]

- ・いろいろな職種の方から意見を聞いた。またこれまでにない、他のグループの意見を聞けるのは画期的でした
- ・多職種の方々が、自分の立場で自由にお話ができて、新しい発見があった。
- ・1つの既往から多職種が多く意見、考え方を発言し、また他のグループの話を聞いたことがよかったです。薬剤師の方と関わる機会が少ないので、今回お薬のことが聞けたことは勉強になりました。
- ・ワールドカフェシステムでグループワークをすることで、メンバー全員が主体性をもって話すことができたと感じたから。
- ・ざくばらんなセッションができました。
- ・活発な意見交換ができたから
- ・垣根なく話げできた。
- ・多くの関係者と顔をあわせることができたことがよかったです。またワールドカフェというグループワーク手法が初めてでした。多職種の意見や考えをいつもより多く聞き、話し合うことができて、よかったです。

[セラピスト]

- ・他職種の方々の考え方や想いなど、普段聞くことのできないことが聞けたこと
- ・他職種との関わりの中で意見を聞け、現場の声を聞くことができ、面白かった。特に医師とは、なかなか普段話をする機会がないため、診察室での話などが聞けて、ためになった。
- ・他職種の方と普段お話できないので、勉強になった。
- ・ワールドカフェ形式に参加したのが初めてで、大変参考になりました。グループワークの多くは、困難事例についての解決策等の答えを求めるものが多いですが、今回のような答えを出さない意見交換では、忌憚なく発言ができ、良い雰囲気でした。

[相談員・MSW]

- ・楽しく話げできた
- ・たくさんの職種、立場からの意見を得ることができて、とても有意義でした。
- ・「糖尿病」の方へのアプローチに限定したことで、具体的な意見が出て、話しやすかったです。様々な職種の方々の熱い話を聞いて、明日からの業務を頑張りたいと思います。
- ・多職種、多機関の役割や支援で困っていることなど、学ぶことができた。
- ・たくさんの職種の方と話せたことが、何より一番の学びでした。
- ・普段聞けない職種の意見が聞けたので

- ・この度、5 年ぶりに業界に復帰しました。現在入所施設で相談員として業務しておりますが、地域連携、医療介護の重要性を再確認することができました。
- ・他職種間での悩みの相談や解決策を共有できた
- ・ワールドカフェという試みの雰囲気、大変和やかな話し合いができ、有意義な時間を過ごせました

[薬剤師]

- ・他の地域の職種の方と意見交換ができた
- ・在宅の担当者会議に参加できることもありますが、お声がけしてもらえないこともあるので、普段お話できていない職種の方とお話できて、とてもよい機会になった。看護師や医師とのやりとりはよくあるが、ケアマネジャーや社会福祉士の方とも連携をとって、在宅医療に取り組んで行きたいと思った。
- ・職種により見方が違う。知りたい情報はそれぞれもっている。考え方を知ることができて、よかった。
- ・薬局からでは見られない、現場感覚としての業務の大変さ、不満、課題等が直接的に実感をもって、聞くことができた。薬剤師側からの観点、感覚、着目点と現場とのギャップを知ることができ、今後の業務に活かすことができると考えられた
- ・顔をあわせて話すことができて、有意義な時間を過ごせた。
- ・他の職種の方の話を聞いて、勉強になりました。

[包括支援センター]

- ・普段、交流できない方々とお話ができ、とても参考になった。
- ・多職種と話ができた

[保健師]

- ・他職種の糖尿病の方への関わりや工夫を知ることができた。また同じ悩みをもっており、少し安心しました。
- ・いつものグループワークより、話しやすい雰囲気

[その他]

- ・職種それぞれの意見が聴けたこと。医師がグループにいたので、勉強になった。[福祉用具専門相談員]
- ・各職種の問題を聞いて、自分の職種は何かできるかを改めて考えることができました。[不明]
- ・多くの職種の方から、様々な意見、悩みを聞くことができ、それぞれの立場でできることを考え、連携していることを実感しました。歯科受診前に情報共有することが可能という貴重なご意見をいただき、歯科医師側も地域でできること、地域に向けて発信できることを具体的に考えています。[歯科医師]
- ・多職種の話が聞けた [訪問介護]
- ・いろんな職種の意見が聞け、意見交換ができたので、とてもよかったと思います。[管理職]
- ・糖尿病の医療の現場の意見。特に運動に関することや自己責任、自己決定など、多職種ならではの意見が聞けたから。[管理者]

満足

[医師]

- ・ケアマネジャーや訪問看護の大変さを聞くことができた。対応に注意しようと思います。
- ・いろいろな意見が聞けて、ためになった。

[介護支援専門員]

- ・他職種の考え方がいろいろと聞けてよかった。
- ・専門的な立場からの知らない支援を学んだ。
- ・他職種の方と意見交換できてよかった。ワールドカフェで自由に発言でき、よかった。
- ・はじめてのワールドカフェでしたので、少し緊張しました。立場の違う職種の方の話が聞けて、参考になりました。
- ・様々な職種の方より、糖尿病に対する知見を知ることができた。栄養指導やインシュリン等の話が、特に参考になった
- ・医師の話が聞けてよかった。また多職種の方々との話ができてよかった。
- ・多職種との話し合いがよかった。
- ・職種によって視点も違い、大変よい刺激となりました。
- ・自分自身はあまりケアマネとしての経験がなく、自分から話ができることはありませんでしたが、いろんな意見が聞けて、勉強になりました。

- ・1 人の患者さんに様々な専門職が関わりをもっており、課題もあることが実感でき、円滑に連携がとれたらよいと思いました。
- ・ただ、ワールドカフェというオープンな会話の感想を求めるのはどうかなあとと思いました。
- ・ワールドカフェというはじめての形式での会議で、リラックスした気分で話げできた。
- ・ワールドカフェ方式は初めてだったが、他のグループの方が入ってくれたことで、多くの職種（立場の方）の意見を聞くことができた。
- ・グループ内でいろんな意見がでて、よかった
- ・他のグループの話が聞けてよかった。自分のグループにいなかった職種の方の意見も聞けたので
- ・他職種の方の見地からのお話を聞くことができたから
- ・各々が時間、量、バランスよく発言できていた

[看護師]

- ・最近の糖尿病の考え方など、医師から話があるとよかった。
 - ・異業種の方の意見を聞かせていただき、気づきがあった。今後の業務につなげていきたいと思う。
 - ・気軽に話ができ、ステキなグループワークでした。時間がとても短かったです。ありがとうございます。
 - ・ワールドカフェ方式がとてもよかったです。次回も同じ形式がよいと思いました。
 - ・多職種の人の意見が聞け、糖尿病の患者の多角的な支援の実際と生の声が聞けたから
 - ・あまり関わることのない在宅、地域の職種の方と意見交換ができ、新たな気づきや、また同じことで悩んでいることがわかった。
- 答えがでないことも多々ありますが、多職種で相談しながら、本人・家族にとって何がよいのかを考えていきたい。

[相談員]

- ・1 グループだけではなく、移動式という部分で違う方との話が聞けてよかったです
- ・普段やりとりの少ない職種からの話が役に立った。

[薬剤師]

- ・他職種の方の意見を聞いて、自分になかった視点を知ることができた。持ち帰って、これからの指導に役立てたいと思った。
- ・普段聞けない他職種のお話が聞けて、面白かったです。
- ・うちとけながら、気軽に会話をすることができた

[保健師]

- ・知らないということで、話しやすいことも多いなと思った。それぞれの立場で限界を簡易ながら頑張っていると感じた。お互いの状況を知ることができた。
- ・他職種の方とたくさんの意見交換ができてよかったです。
- ・職種の違う方の話が聞けた
- ・他職種の意見を聞き、それぞれが課題に感じていることがわかって、よかった。
- ・同じテーブルの方と同じ方向を向いた支援を目指しているのかなと感じました。結論としては、本人・家族の意見を尊重した支援が一番なのかなということに落ち着きました。
- ・様々な職種の方の役割を知ることができた。多角的な視点をもち、支援につなげる必要性を学ぶことができた。
- ・それぞれの立場からの話を聞けたので、参考になった
- ・グループワークの相手が変わることで、より多くの意見が聞けたこと
- ・様々な所属、職種の方と情報交換することができたため

[社会福祉士]

- ・糖尿病はあまり詳しくなかったですが、支援する上で、“あるある”を共有できたので、よかったです。
- ・他の職種の方の様々な意見が聞けてよかったです。
- ・普段交流のない職種の方や事業所の方と話すことができ、違う視点での考えを聞くことができた。

不満

- ・一方的に話す人がいて、意見を言えなかった。周囲への配慮ができていない人がいた

問 2.今年度は大分市を3つのブロックにわけて開催しました。この開催方法について、ご意見・ご感想をお聞かせください。

[地域性、関わりのある人でよかった]

- ・地域の事業所と交流ができてよかったです。
- ・関連のある事業所の方が多く、よかった。
- ・東部ブロックという、今までより大きなブロックでの開催。興味深く、話を聞けました。
- ・広い地域ではあるけど、よく顔をあわす方たちと何気ない会話ができてよかった。
- ・人数が多い印象がありますが、よかったなと思いました。
- ・在宅訪問している地域であり、とてもよかったと思います。
- ・関わりのある事業所で話し合いができてよかった。
- ・日頃から連携している東部エリアの多職種の方々と顔を合わせて、話ができて、よかったです。今後の連携が楽しみです。
- ・同じ地域や近隣地域で共通点を学べた。
- ・規模として、ちょうどよかったと思います。
- ・診療圏にほぼ重なりますので、医師側からは参加しやすい。
- ・業務上、電話で話をしたことはあるけど、顔を合わせたことがない方もいました。大人数になりますが、東部ブロックという中での分け方もよいと思います。
- ・他の圏域の事業者と関わることが少ないので、いろいろと交流をもててよかったです。
- ・違う地域の方の話が聞けてよかった。
- ・東部地域はなじみの人が多く、よかった
- ・大所帯となったが、普段関わりのある機関の人は多く、よかったと思う。
- ・ブロックにわけていたので、普段仕事でも関わりのあるかただったのでよかった。
- ・普段の業務のエリアでは、出会うことがない方々と意見交換ができ、よかったです。
- ・地域性のある方々と交流できてよかった
- ・これくらいの規模感のほうが、普段関わらない方の意見も聞け、知る機会にもなり、よい。
- ・とても多くの方が参加されていたので、ブロックにわけること自分がいる地域の方とゆっくり意見交換ができ、とてもよかったのではないかと思います。
- ・生活圏域を考えたブロックごとの集まり方はよかったのではないかと思います。
- ・近隣の地域なので、わかる情報提供がしてもらえてよかった。
- ・ちょうどよい規模だったと思いました。
- ・人数も多く、規模としてはよいと思いました。
- ・普段、関わりのある方とお会いできるので、よかったと思います。
- ・連携をとることが多い地域内の方と話ができるのがよかった。
- ・ブロック内でも離れた事業所の人と話ができてよかった。
- ・顔見知りの方とのコミュニケーションが勤務時間外で行えるのは、とても貴重ですので、よかったです。有意義でした。
- ・今回は、東部ブロックのみでしたが、140 名以上の方の参加があり、他職種との関わりをもつ時間がもてたことは、それぞれに刺激や実りを得ることができたのではないかと思います。1 つのブロックでこれだけの人数が集まりましたが、まだ話したことのない職種・事業所の方もいらっしゃるの、次回はまた別の方々とグループワークをしてみたいと思いました。
- ・顔見知りの方が多く、その方々との意見交換は貴重。
- ・近しい地域の方と直接お会いして、意見交換でき、よかったと思います。
- ・仕事に関わる方も多く、人脈作りの場になりました
- ・地域の中で話をすると、顔の見える関係でよかった。
- ・同じ圏域の方たちと話し合うほうが地域の情報を聞くことができるので、よかった。

[対面で顔をあわせることができ、よかった]

- ・よいと思います。多職種で 140 人も集まることができて、素晴らしいと思います。
- ・普段、電話だけで関わりのある方々とも、顔を合わせることができ、よかった。
- ・多くの人々と接することができ、よかったと思いました。

- ・近くの病院や施設、事業所との顔が見えるやりとりができて、よかった
- ・日頃関わらない方と交流ができた
- ・普段、関わりの少ない方々と交流ができて、よかったです。

[多職種で意見交換ができて、よかった]

- ・多くの職種の方から情報を得ることができ、よかったです。
- ・顔の見える関係づくりができて、よかった。糖尿病のテーマはよかったと思います。
- ・いろんな職種がそろるのがよい。
- ・たくさんの方と話し合うのはとてもよかったです。また参加します。
- ・前回より多くの参加者がいて、たくさん意見を聞けたのがよかった
- ・参加人数が多く、他の職種の意見が聞け、よかった。

[グループワークに関すること]

- ・話しやすいグループワークでした。
- ・グループ、顔の見える範囲で話ができるのでよかった。
- ・とても大きい会場でしたが、グループでカフェのように自由に意見がでて、“あるある”も聞けて、自分だけが悩んでいるのではないことが心強く感じました。
- ・人数が多いと最初は思いましたが、グループわけしてくださり、話しやすい雰囲気でした。いろんな意見交換ができて、とてもよかったです。
- ・参加人数が多かったが、研修の流れを最初にしっかり説明され、時間配分もよかったので、話に集中することができた。
- ・初めてワールドカフェに参加し、ラウンド1・ラウンド2で、盛んに意見交換できたので、とても勉強になります
- ・ワールドカフェ方式での研修がよい
- ・なんでもよいワールドカフェ方式は、とてもよかったです。司会進行がわかりやすく、安心して話に没頭できて、よかったです。
声が元気がよくて好きです。

[改善、検討してほしい]

- ・年に1度は大分市全域で開催する。
- ・普段、顔を合わせない事業所方とも、意見やお仕事に対する思い等を交換することができ、新鮮であった。東部ブロックに限らず、他ブロックの方の意見も交換したい。
- ・たくさんの方と会えるのが良い反面、もっとたくさんの方と話せるように、もう少し少なくてもいいかも。
- ・参加人数が多い場合は会場の駐車場誘導や受付の方法など、再検討したほうが良いと思う。
- ・所属事業所の地域連携をまず深めるために、ブロック別でご縁をつなぎ、今後市内全域での交流ができる場があれば、さらによいと思いました。
- ・業務終了後だけでなく、週の中での開催は、ちょっとキツイかなと思いました
- ・小規模開催のほうが連携がとれ、今後のつながりができると思う
- ・今回初めての研修参加でありましたので、次回はブロック分けしていない研修にも参加をしてみたいと思います。
- ・参加人数が多いと感じました。交流としては少し物足りないかと思いました。
- ・可能なら、もう少しわけて少ない人数で開催できるといいなと思いました。開催は大変ですね。
- ・参加人数が多かったので盛況ではありましたが、もう少しすくなくてもよかったと思います。
- ・人数が大変多く、驚いた。他のグループごとにどんな話をしていたか気になったため、グループ発表の時間がもう少しあるとよかった。
- ・東部ブロックだけでも広い。東部の中で近い圏域ごとにグループわけしてもよいのでは？ 原川・鶴崎/坂ノ市・佐賀関など

[その他]

- ・大人数にはなってますが、開催者の負担を考えるとよいと。
- ・今回初めての参加だったので、ぜひまた参加したい

問 3.今後この検討会で、多職種で検討（意見交換）したいテーマがあれば、教えてください。

- ・心疾患をもつ利用者について
- ・独居の高齢者を支える仕組み
- ・骨折について
- ・再度、疾患別をテーマに交流ができればと思います。私が一番対応で困っている精神疾患の本人、家族の支援について、学びたい。
- ・嚥性肺炎の予防について。食事内容等
- ・看取りについて。
- ・認知症の多職種連携について。
- ・災害時の連携
- ・退院時の連携
- ・退院、退所後の生活
- ・独居で困った事例。家族が困った人のケースの拾い上げ方
- ・認知症について
- ・疾患別対応及び支援困難事例の対応方法
- ・認知症の方との関わり
- ・連携をなお一層深めるための連絡網、施設、居宅との連携。在宅支援をつなぐ情報網の確立など、ディスカッションできるとよい。
- ・顔のみえる関係性づくり
- ・精神疾患かなと思っていても、診療まで結びつかず、困難事例になるようなケース
- ・在宅での看取りの時の多職種連携のことを意見交換したい。
- ・フレイル（いろいろな種類のフレイルはありますが、全般的に）
- ・それぞれの職種でできる予防事業へのとりくみ
- ・専門職からみて、在宅の限界をどのように捉えているか、知りたいです
- ・MCI の方への対応
- ・褥瘡、介護指導のありかた
- ・お互いの連携をスムーズにする方法の提案会
- ・癌
- ・精神疾患や高次脳機能障害等をかかえる患者様及びご家族への理解と地域連携
- ・心疾患/脳卒中
- ・心不全管理について（ハートノート、心不全ポイントノートの活用等）
- ・認知症、独居
- ・もっとドクターの意見を聞きたい。ケアマネジャーは主治医に照会依頼をするが、その際にどういった内容を書いたらいいのかなど聞きたい。
なので、お忙しいと思うが、もっと多くのドクターに参加してもらるか、あらかじめ質問に答えていただき、回答がほしい。
- ・精神疾患の生活が困った世帯へのフォロー